

生徒・保護者様

国際学院では、生徒のみなさんが健康で安全な学校生活を送ることができるよう学校再開の準備を進めています。分散登校や短縮授業など、これまでとは違ったかたちで学校が始まりますが、全員で協力し合って感染を予防していきましょう。来週から、元気なみなさんと会えることを楽しみにしています！

みんなで感染症を予防しよう！ ～学校再開後の注意点～

<健康観察>

- ・毎朝、自宅で健康観察を行なう。
※結果は「やりとり帳」に記録すること。

健康観察のポイント

- 発熱がないか。(体温を測る)
- せきなどの風邪症状がないか。
- 息苦しさや強いだるさがないか。

→いずれかに当てはまった場合、登校せず
自宅で休養しましょう。(出席停止)

※医療機関にかかる際は、受診について事前に問い合わせましょう。

※出席停止時の基準は、今後変更になる可能性があります。

<マスク>

- ・校内ではマスクを着用する。(登下校時含む)
※汚してしまった時のために、予備を持ってくる
とよいでしょう。
- ・マスクで口と鼻をおおうようにする。



- ・マスクはむやみに外さない。
- ・マスクの表面にさわらないようにする。
※マスクは、ひもの部分を持って外しましょう。

<手洗い>

- ・石けんを使い、30秒程度かけて行なう。
※次に使う人のために、水道のハンドルをにぎり洗いしましょう。(石けんのついた手で洗った後、水であわを流す。水を止めるときはハンカチ等の上からハンドルをつかむ。)
- ・ハンカチやタオルを持参し、手洗い後に水けをよくふき取る。

手洗いのタイミング(校内)

- ・登校後、下校前
- ・食事の前
- ・道具を共用する前後 など、こまめに！

<換気>

- ・教室の窓とドアは、授業中・休み時間中を含め常に開けておく。
※エアコンの使用中でも同様です。

<その他>

- ・密になりやすい場所に注意する。
(例) トイレ…並んで順番を待つ。
バス・電車…他の人と距離を取る。
- ・担任の先生の指示に従い、教室の消毒に協力して取り組む。
- ・食事の時は横並び・斜め向かいに座る。

こころが疲れていませんか？

長引く自粛生活やウイルス感染に対する不安から、心と体が緊張して疲れやすくなりがちです。心や体の不調が長く続くという場合には、家族や学校の先生に相談してください。担任の先生や保健室を通じて、スクールカウンセラーに相談することもできます。

保健室利用のルールとお願い

1. 緊急の場合を除き、保健室はなるべく休み時間に利用するようにしましょう。
学習活動中は、担任の先生や授業担当の先生に必ず断ってから来室すること。
2. 応急処置は、当日の学校(または登校中)のけがについて行ないます。
家庭でのけがや継続的な処置の必要がある場合には、家庭・病院で処置を行なってください。
3. けがの処置では、原則消毒液を使用していません。
傷を早く・きれいに治すためです。感染予防のため、傷口は水でよく洗って保護しますが、傷口の赤みや腫れ等の症状がみられましたら早めの受診をおすすめします。
4. 保健室は病院ではないので、内服薬は使用しません。
5. 保健室での休養は、回復の見込みがある場合に1時間を限度とします。
回復の見込みがないと判断した場合には、早退をおすすめします。
6. 緊急時に連絡が取れる電話番号を連絡先にしておいてください。
7. 感染症で出席停止になったときは、すぐに学校へ連絡してください。
治癒後、「感染症治癒証明書」を保護者が記入し、「処方薬剤説明書のコピー」と併せて担任の先生に提出してください。



新型コロナウイルス感染症関連 ※風邪症状等で欠席した場合を含む
回復後、「出席停止届(新型コロナウイルス感染症)」を保護者が記入し、担任の先生に提出してください。医療機関にかかった場合、領収書または処方薬剤説明書のコピーも併せてご提出ください。
※「感染症治癒証明書」「出席停止届」は、本校HP「在校生のページ」→「各種様式」よりダウンロードできます。